



門木カ2  
番 629  
巻 4



河  
れしき波

さ  
の  
郊

此  
の  
言

新  
ソ  
ヤ  
ウ  
ニ  
ソ  
ウ

十

さ  
い  
り

さいいつら

栞

さいいつら

新 せんご

例

譯

先ツツテ

さいふむ

新

セツカニスル

譯

折檻スル

シカル

セカ

新

ヒトイニマフ

栞

新

今ノ世

の音

さいつと

根

さいつと

栞

今ノ世

さい

さう

新

リヨウブン

さうが

栞

西ノ秋風

唱

さうらう

栞

夏ノ手跡

さうらう... 信ノ...

さうりん

栞

新 譚言

新

サング

さうげん

新

ワルシナトリナス

さうさす **新** シヤウオロス **万** 鑠刺 **漁** 槿小

さうさす **材** **帚** 十四ウ さうさす

さうさす **根** 五十オウ さうさす

**譯** さびしおりのたぬ **新** さびしおりのたぬ

ヒヤウシヌケノシタ **ヒヤウシノナイサ** **ヒヤウシ**

**栲** **第** あふま **正** あふま あふま

**新** ホニニシ **新** フスマ **新** シヨウシ **新** シヨウシ

さうさす **新** フスマ **障子** **新** シヨウシ

**かみ** **材** **帚** あふま **障子**

さうさす **材** **帚** あふま **障子**

さうさす **譯** あふま **杜** あふま

さうさす **新** セウシノウス **サ** **ワ** **ワ** **ワ**

ソワケースル **譯** いそぎよくしなやかにさうい駢こどくらのどがのま  
活らきなるありどがらうのぬこたらうと大と

グももいれまを泣らりし **ガワツク** まうどけハ

**持** **蟬** 四ウキツ **新** ちんちん **新** ちんちん

**持** **篇** 草葉あり植藝の草葉といふりみんうのれ  
ましあふりこふひらとさしそ云 **新** あり

たろえ

**新** カクモシ **新** 刀又 **新** ヒトキリヤウ **ケイ**  
里日

コゴト **譯** 學問 藝術 財器 **新** かくえりーこい

**持** **洞** オクリしほきしオをざえと云い **新** キリヤウノ  
言を持て訓 **新** あり

アル **新** さいえぶさん **新** エダガテキル  
枝

さいえ

**持** **習** 石のさいえやとん **新** さいえやとん **新** さいえやとん  
あつてあつてさいえやとん **新** さいえやとん **新** さいえやとん  
それ **持** さいえやとん **新** さいえやとん **新** さいえやとん  
さいえやとん **新** さいえやとん **新** さいえやとん

新

シクセニナツテアル

性

セナマヘノクセクセテナツ

テアル ウツレツキノクセ ヒトクセ

譯

まのさくら  
ちくのナラヒ

ソレニツイタクセ  
又 アメリコへ

根 さしがぬさるも

ロヤウ  
しをん

さくらあし

林

第ナハオセニオエセリ 悪不祥死の事  
をりや死みか ともあつ思の事の方

葉よあふふそろ ともあつ思の事の方  
新 娘の事よふり

さくらあし

新

クセカワルイ

譯

あつ思さう  
いロガワルイ

童ハワルイするスル子供こいサカを  
さくらあし

さしがにら

新 クセガワルイ

ウツレツキガワルイ さこの

林

第世ニウサウ

例もソもさう

新

ナルホ

トツツシヤ ソウドモ

譯 サウチヤ

さうちや  
うてみをいの

譯

さこの

譯

カレ

コイ さこの

林

相がこころ  
さくらあし

さこの

しん (新) ケンソク けりぐつしん さうまきん

新 タツシヤナ人 棟 立賢之明達乃字とさう 日本記ふいふそそ原のあそ原と云

ハ幸行乃まをさう せいこう せいこう せいこう 棟 同俗み云

せり (新) モノセリガホテ さうしこう (新)

カシコブル さいごうら 根 六四オハオ 水 ガン

ケン (新) カシコダテ さうらに 新 カシ

シコダテ さかいらに 新 カシコブル 七ノ

シリカホテ さうらに (新) ワルシナニト

リナス さいらいよよ (新) 里ト サカサマニ

ヤいづしよめら (新) ジョングイ さいく (新)

コウサカリ さうゆく (新) ハンシヤウスル (新) の

ゆ (新) ハンシヤウスル さがり (新)

蟬 四ウ蚊 女の髪をけさう  
けさうけさう  
けさうけさう  
けさう

新 オカリヤウ

さいき

さいきをあし 新 甘キハライ 端 並 (さいき)

もあせせしこまをす 新 真 法ももい  
やうしこまをす

もあせしこまをす 新 法ももい  
やうしこまをす

さいきおまろ 新 真 たいかひさ  
たいかひさ

新 タイマツ 源 さいきぶら 新 オキニ

新 さいきも 新 イゼニニモ マヘカタモ

さいきけりす 新 サイタノモサカスノモ 新

新 音 十ウ声うちをむらサキ  
さいきの

新 さいきくさ 新 さいきくさ  
さいきの

新 さいきくさ 新 さいきくさ  
さいきの





源 ツルギ

ホ、あり

さくろりもろり

抄 ツルギ

りい借ふましやうりやげいふもろりもろりもろり  
さくろりもろりもろりもろりもろりもろりもろり  
し 新 ニヤツリアゲテナシ 源 港あり又ツルギもろり  
佐

こころもよも也

新

ナイニヤツリスル

ツルギ  
玉守堂

さげ

さげ

抄

抄 邪気いひい

新

ヒヤウキ  
病々氣

ツキセ

邪気

さげくぐも

新

ヒキナケテセバ二ん

抄

きぬいさけくみそもろり  
あしきぬいあしきぬいあしきぬい

さ

さ

新

ソレコソハ

新

行

ウトユノ通

ソレコソハ

譯

のま

コヤラヒコウのまあり  
又推量あり

し

た〜かよ **譯** シテスレ  
ニハ校ス た〜や **新** 小  
コ

耳 **譯** ハナニスル **譯** さ〜や **譯** ナツユリキヤシ

ヤナ **抄** 三九 オソクヤウシ コトヤシ  
ケル

ハナニシのなも トヤメ **新** コブリナ

ナリサイ **抄** た〜め **抄** 桐 了るふよ平言をいめ

さ〜わく **新** コエテ 小  
声 ハナニスル

ヒリ〜トイフ **抄** ヤク 了る  
耳言 **譯** サ、ヤク

さ〜め **抄** **新** コエテ **譯** **譯** サ、ヤキゴト

は

ナ〜 **抄** **抄** 葉 始 **新** ソウシテ

井ナリニ **抄** ソウシテ **抄** ナガウ **抄** **抄** **抄** **抄**

ホトニモ  
サ  
新  
コロサイテ  
サ  
ア

た  
新  
相  
ア  
ア  
ア  
ア

ツ  
ア  
ト  
キ  
ニ  
ト  
ツ  
テ  
サ  
ク  
サ  
新  
ア  
ア  
ア  
ア

流  
と  
ア  
モ  
シ  
ヨ  
新  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア

省  
キ  
ヨ  
辞  
ム  
リ  
サ  
新  
新  
ア  
ア  
ア  
ア

ハ  
コ  
新  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア

新  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア

た  
新  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア

新  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア

新  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア

新  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア

新  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア

新 エリワサコ、ロサイテソコヨガ

ケテワサクト サツケテ ワサクト思タツテ

ソエヨ心サイテサコ 新 障 四三才其

新 ヒトツチメドニテ

新 日シは假座とさすきあり 礼の古あり座と  
と非ふも校席あり

新 サシキ 紀の假座  
カシキとあり

サシキ

新 サス 里と自 メサズメガケテユヒサス

新 譯 俗ふちやあやむいふり  
日 初とてさきとちり

新 ソウハイヒシクヤツカリサス

新 女の家より別れてくる時の詞を  
身の内より

さすりり

材

管ニセカハクモセキヤウナクハクハク  
流離流沈等ハウキヲ日初カキル

あらあやうらむをすらすらとよあわ  
あまあまこいハ近よあふん

譯

オチブレル

サ

さくらあ

新

カラクガウキ物ニナルナカサレル  
口トウ

ニタツ

サ、モ

サアモ

新

サゾサノヤウニグサヤウノ  
ジヤソウ

シヤソレホドニグサ

譯

イモチ  
子角

サ、モ

新

コノ通りノ  
ジヤハサテ

サゾ

さた

さたすきり

持

賀ニニカヤクハ比と云キ  
ありあけら

いふ男ましの妻むすめ  
いふ女ましの妻むすめ  
いふ女ましの妻むすめ  
いふ女ましの妻むすめ

さたすきり

新

トミガタケル

サ、モ

王

譯

程カスキタ

盛ヲコモタ

さん

譯

ロシ



たして (神) 権 チカラ さしひき (新)

ソウトイウテハナウテ さしひき (新) アフセル 源十五

人 ヒト さしひき (神) 全 イハ 全 イハ 全 イハ

ハ ハ 振 アツ (新) 全 イハ 全 イハ 全 イハ

(新) センビマウ (神) 全 イハ 全 イハ 全 イハ

よめ 祥 イハ 全 イハ 全 イハ 全 イハ

リハツナ さしひき (神) 全 イハ 全 イハ 全 イハ

云 クモ 全 イハ 全 イハ 全 イハ 全 イハ

多 タ 全 イハ 全 イハ 全 イハ 全 イハ

今 イマ 全 イハ 全 イハ 全 イハ 全 イハ

さしひき

ナ ナ (新) ソノマ ソノマ テ テ ソシ ソシ ナリ ナリ ナ ナ ナ ナ



新

ソウタイノテサハ

さぬ

さぬ

譯

男女ともぬきいひかゝるぬきの  
たぬのさしきりてぬきぬき

さぬ

さぬ

柳

さぬきいひかゝるぬきぬき  
あつちぬきぬきぬきぬき

さぬ

はら

さぬ

新

ソウナラバ

譯

さぬきいひかゝるぬきぬき  
果ソナラ

さぬぬき

さぬ

柳

カサ

カリナガラ

さぬぬき

柳

歸吾オカシ記  
はらぬきぬき

さぬぬきぬきぬきぬき  
さぬぬきぬきぬきぬき

新

ソウナラソウニモセヨ

松

さぬぬきぬきぬきぬき  
さぬぬきぬきぬきぬき

譯

さぬぬきぬきぬきぬき  
あつちヨカニハセス

さぬぬき

新

アレホト

ソレホト

譯

ソレホト又フレキリ

又形如クノ

新 スサミシウ | インツモ | ヨクイニクサ

サシウカへ ユキアメリガアル

新 サシウカ | ユキアメリガアル

ツム

新 ツバツカヒノエドモ | ツム | ツバツカヒノエドモ

新 ツバツカヒノエドモ | ツム | ツバツカヒノエドモ

ツム

新 ツバツカヒノエドモ | ツム | ツバツカヒノエドモ

新 ツバツカヒノエドモ | ツム | ツバツカヒノエドモ

新 ツバツカヒノエドモ | ツム | ツバツカヒノエドモ

新 ツバツカヒノエドモ | ツム | ツバツカヒノエドモ

新 ツバツカヒノエドモ | ツム | ツバツカヒノエドモ

月とあつて何れと云ふ事なくみせしむる  
形と云ふ事あるはあつて何れと云ふ事なく  
伴つて何れと云ふ事あるはあつて何れと云ふ事なく

て

て (譯) 其上と云ふ事又俗語と云ふ事 (新) 其 (末) 三

て (新) 其 (末) 三

(新) 其 (末) 三  
て (新) 其 (末) 三  
て (新) 其 (末) 三

て (新) 其 (末) 三  
て (新) 其 (末) 三  
て (新) 其 (末) 三

は

て (新) 其 (末) 三  
て (新) 其 (末) 三  
て (新) 其 (末) 三

て (新) 其 (末) 三  
て (新) 其 (末) 三  
て (新) 其 (末) 三

て (新) 其 (末) 三  
て (新) 其 (末) 三  
て (新) 其 (末) 三

新 ジヤコスル

サコシ

サコシ

新

サムイサコシ

新

賀 多座あまの  
行りしはとんの

そんたし

サコシ

サコシ

新

ソノヤウニモ

サンゴトニウチリトモ

ソノヤウニサテモ

サコシ

新

ソレコソトウチリト

サコシ

新

ソレバトウアトカマハヌ

サコシ

サコシ

新

ウツキリト

サツパリト

新

賀 五ノ  
ガコシ

サコシ  
は朗の

サコシ

新

ウツキリト

サコシ

新

ウツキリト

サコシ

新

ヤカマシイスト

サシ申

サシ

新

サムイ

サシ

サシ

譯

深更

サシ

サシ

新

サウス

同里

サシ

新

ソシナウバヤ

ラケ

新

ワレテナシニ

サシ

新

ソウノウテモ

サシ

新

ソウノウテサヤ

サシ

新

ソウノウサハ

サシ

譯

ソウノウサハ

サシ

新

コトアタラシウ

アラタメテ

イマサラナシホウテモ

イマサラガコシウ

譯

事改テ

又子カラ

さくらよ **例** 一向文と **新** コトアタラシウ

こらふ **新** イコサラ **拵** **拵** **拵**

**新** ベツダシニアラタメテ **譯** 勿論ニヤ

**新** イフモクダシヤ **拵** **拵**

**新** ミニワカレ **譯**

**拵** **拵**

あし **拵** 膝行  
匍匐のやうなア

さいふ

さつし **新** ソウロウト **譯**

ヨシヤ **新** ソシナラバ **拵**

テソシナラ **新** **拵** **拵**

**新** ヌツクリト

けふ

（七）<sup>根</sup>七才四才俗言ふ **新**ソレカニカニ **譯**サラソレハ

（八）**新**ものあし **材** 田中あしきとあしき **新**ソレ

（九）ハソレニシテ **新**ふて **根** 六才九才をれ **新** （十）

（十一）**新**ものあし **譯** 之、勿論ノ夏下ノケラオイト

（十二）**新** マカウノヨサソウナ ウツテツケタ

（十三）**新** （紫）ミカ **材** （十）

（十四）**例** 子細 **譯** 子細有テ又

（十五）**新** （少） **材** （十）

（十六）**新** （十） **材** （十）

（十七）**新** （十） **新** （十）

（十八）**新** （十）

サレバ

サレバヨ **新** サレバコソ ソリヤコソ サレバヤ

**新** ソリヤコソ サレバ **譯** ソウジヤケンドニサ

れ **譯** ハルニサレバ サレバ **譯** タカニサレバ

あぢりのあを者き **新** サレバ

ヤレバ **新** サレバ **新** サレバ **新** サレバ

六サハラ **新** サレバ **新** サレバ **新** サレバ

あぢりのあを者き **新** サレバ **新** サレバ **新** サレバ

あぢりのあを者き **新** サレバ **新** サレバ **新** サレバ

**新** サレバ **新** サレバ **新** サレバ **新** サレバ **新** サレバ



(新) モノズキスギル  
 (新) 木 されんつがるんやんがらん  
 (新) 木 されんつがるんやんがらん

はあ

(新) サツハリナ  
 (新) ヒヨウバンズル

(新) パツトヒヨウバニニカ、ルヤア  
 (新) 木 四三才あつたのさあ

(新) 木 四三才あつたのさあ

さめ

(新) 木 四三才あつたのさあ

さいふ

(新) 木 さいふに  
 (新) 木 さいふに

(新) アヲサメテ  
 (新) アヲサメテ

志此部

詞の波

河のしほをみる

ふれ部

ま

ねまひ

柄

宣九ノオにワキ人ニ今まをわし  
執家のよとあり又野ふしゆき

り  
り  
り  
り

ま

新

テシブイ  
ニナトイ  
ま

とく (株) 幸宿徳をいふことおぼからあゆまひらむ  
ちきとくしんずらひまへいんて内ち徳のあり  
うまるとり

ちくゆん (新) モウタイガマツテ 岩徳  
あり

——

(あ) (新) ソンヤウニ (あ) (新) ソンヤウニサテエ

(あ) (新) サツサウニヤ (あ) あれど (新)

ソウニヤケレド サリナガラ (あ) (新) ハ

ソンヤウニアルナラ (あ) (新) ソレホド

ソンヤウニバカリ (あ) (新) ソウニヤトイフテ

あ (株) (末) ちきとくしんずらひまへいんて内ち徳のあり  
うまるとり

—— (新) カヤウ (あ) (新) ちきとくしん (新)

ソウハイヒツヤツハリ (あ) (新) カラニアハス (あ)

(あ) (株) (末) ちきとくしんずらひまへいんて内ち徳のあり  
うまるとり

あき

あきりる

新

セツロシウ

シキリニ又里

あきりる

新

セツシイ

タビ

ニナル

あ

あ

新

オビニカサナル

紀ふきとほと  
あきりる

新

折ツケ

あきりる

あ

あ

新

あ

あきりる

あ

あ

新

あ

あ

コナウ

ミコナケル

コジケル

シモツレル

新

シモツラカス

あ

新

あ

あ

新

ムゴン源

シノイハスニ井ル

あ

新

あ

圖 一、あつち痛小侍足のしるし...  
... 仔細の...  
...  
... 千十、少の路をさししりし...  
... 仔細の...  
...  
... 仔細の...

あつち

あつち (新) 白紙 (新) エソク 里下同 紙船

あつた

あつた (新) 七ウ今言下地... 世の...  
... ヤリてエトの...  
...

あつち (新) シタナ 源菜 世の...  
... 世の...  
...

あつち (新) ワルイスジヤウ あり (志)

あつち (新) ヒト

あつち (新) ヒト

あつち (新) ヒト

あつち (新) ヒト

うらふれんとは控あつてゝあり初名跡は譚故乃字をよま  
せし古名正しくと治せしあつてゝものいひのをめししをとり

新 アニエタ物イヒ

和名 譚故

あつて

譯 ロバヤ

舌疾

新

ロバヤニまゝいりしは

新

クナバヤニ

あつたむ

新

あつたむ

新

あつたむ

あつたむ

あつたむ

譯

あつたむ

あつたむ

新

キマリヨツケル カタヨツケル

あつたむ

新

あつたむ

あつたむ

譯

あつたむ

あつたむ

あつたむ

新

あつたむ

あつたむ

新

あつたむ

新

あつたむ

あつたむ

あつたむ

新

あつたむ

新

あつたむ

あつたむ

新

あつたむ

① 新 ミニカイ  
身 近

あち

あち ① 新 ② 材 ③ 葎 セウをちかひて... 扇い床也と記す

床凡のあち... ① 材

④ 六ウ... ⑤ 新 シンシツ

あち

あち ① 譯 ② ちびとセハニナイ キツカハウキ

ガエルセス ① 新 ② 圓 ③ 四ウ... ④ 新

く... ① 材 ② 空 ③ 芽 ④ 新

① 新 ② 子 ③ 新 ④ 根

あち... ① 新

① 新 ② 新



オテツイタ エツトリトエテ井ル 井 杉 杉 **材**

**賀** はら

エツツリ 新 エタテル エツラウ

エツツル 新 オテブレル **エツツ** 譯 この中

エツ

**エツツ** 新 ヒラツカス

エツ

**エツツ** **材** 材 材 材

エツツ 新 ハンバト トリ

エツツ 新 カナイ 譯

エツツ **材** 材

エツツ 新 ステリセツツ

エツツ 新 エツツ 譯 エツツ

あしうん **付** <sup>明</sup> ちんてんこうれきり **あしうん** ちんてんこうれきり

**新** カラダモナエニ **あしやう** あらは **付** <sup>夢</sup>

やういゝあびやくやくいん **あしやう** ちんてんこうれきり

**新** フウノヨイ **ちん** ナリトシタ **あしやう** **付**

無品といふ **新** こがらがサダマウ又 **あしやう** ちん

**付** <sup>東</sup> あしやう **あしやう** **あしやう** **新** こがら

ガサダマウ又 **根** **あしやう** **あしやう** **あしやう**

人のいふ **あしやう** **新** ソレ **ニ** ワカル **あしやう**

**あしやう** **付** <sup>權</sup> **あしやう** **あしやう** **あしやう**

**あしやう** **根** **あしやう** **あしやう**

**あしやう**

あしやう

まろくろり 材 圓四ハウ死 ちふりる 新

ヨニカへル

まぬ

しぬ 新 シヌル ちぬ 新 モウイマモニヌ

ルヤウニ ちぬへ 新 シシテモシマイウウニ

ちぬ

ちぬへ 材 昂自然 ちぬへに

新 シゼンニ

ちぬ

ちぬ 新 ワケテハイル ちぬのちぬ 譯 ちぬの

ちぬ 新 マル 養器 ちぬのちぬ 譯 カクエ カクレ

コラヘル又思ヒタス コイシガル シタフ ば成ツハカ

**新** カクシテ井ル イヒ出サズ タマリカネテ

シシホウスル **新** 志れひうこま **新** カクシオホセテ

イ ふのひ **新** カクシヌク **新** 志れひあ

**新** シシホウシカ子テ

あ

あ **新** シハラクフアイタ **新** テトノニ

な **新** ナンヘこモタク鳥 **新** 志

バライスル **新** 志鳴 **新** 志

志 **新** セキガコソツテ **新** 志

志 **新** 志 **新** 志

**新** 志 **新** 志

あむら 夏 夏に方ありん あむら あむらに

新 ムガニ あむら 新 ムリヤリニ ゼヒ

あむ

あむて 例 強む あむて 新 ムリヤリニ ゼヒ

トモ あむら 村 末きくあけある あむら あむらに あむら

あむら あむら あむら あむら

あむら

あむら 譯 フセウ 村 西サオカ あむら あむら

あむら あむら あむら あむら 新 フニ

あむら 譯 執念 あむら あむら

あむら あむら あむら あむら

あむら

トシテ井ル 気丸丈十 人のんせこいもいふ又ハ山のけしー

むぐよらるぬ **材** **歸** けしーのけしーのけしー

嶮岨あぬえこと 健の字をす **格** 寸くよかろぬ

山のけしー 嶮岨あぬえ **譯** シツカ

リヤトシタルキシツ 寸くいたよ **材** 寸くい

月あぬえ **材** 寸くい **安** 寸くい

ア一つまねるうぎうをとあう古語は寸く一つハ年よりなる

人をえと一洗人ぶ一つとあをさうさまにうつてを

人といふは常は屈する人と一あ如 **寸** 寸くある **新** マツ

スグナ **寸** 寸くい **新** マツスグニ **寸** 寸くある **新** タン

トナイ **寸** 寸くある **新** スクナイ **寸** 寸くせ **材**

**歸** 宿せあり **新** イン子 **ヤ** シソクゴト **譯** 宿せ **ア** ト

ノ世 **因** グワ **シ** アハセ **寸** 寸くい **新** スラクム **巢**

ちゆみ **持** **姫** しほりてはるかにて  
しほりてはるかにて  
しほりてはるかにて  
しほりてはるかにて

ちよ

ちよ **新** ニムコム ちよ **新** トメキル

ちよ **譯** 神あはれ  
けしき ちよ ワカモノニスル  
テムイシ

ちよ **村** 今も  
あはれ **村** 今も  
あはれ

*ちよ*

ちよ **村** **五** ウケ  
アハレ **村** **五** ウケ  
アハレ

*ちよ*

**新** ワカモノニスル **新** ワカモノニスル

**村** テ  
律の  
アハレ **新** ニムコム

ちよ **新** ニムコム **新** ニムコム

**新** ニムコム **新** ニムコム

志のや 譯 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや

志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや

新 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや

志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや

志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや

志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや

志見

志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや

志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや

志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや

志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや 志のや

志や



(志や) (柎) 禮常ノ頭の字で用ゝる者未詳 (志や)

ギ (新) スヂメカヨイ (上手) めく (譯) 貴人ラニイ

(志や) (柎) 寸めり (新) スニヤウノヨイカホスル (志や)

寸めり (柎) 上手めり 上臈めり

志ら

(志られぬ) (新) カリアヒノナイ (志) (柎) 六甲オタ 貞卷オ

*四ノをしらて〇ニの儀をいふとんちやくもせやくりまをぬといふ意あり  
 十まで粒をまはしらすとつるはせを三ある多く心におく  
 常よりよしらすよしをいふ  
 ぬ下多き*  
 志ら (譯) 俗語の志の介  
 小カマハと

志るあり 俗もモオシ 志るさア (新) シラナ

シダ (志) びら (新) シラ又カナシゾノヤウニ (志)

ら (新) シロウスル 調布ヨ 白 よめり

志

(志) (柎) あむ (新) あむ (志) (柎)

ろけやー... 後言

新 ナイヤラデッセルカゲグチ 譯 カケグチ 志り

るごとする 新 カケグチイフ 志りごる 新

カゲグチイフ 志りうけて 枡 鬪 新

コシカケテ 志りび 枡 梅サオいと志りび人あろ

志りぬう... 新

アトスホリニ いと志りひよ合る 奥シガヨワイ コシガヨ

ワイ 枡 志りひよ合る 志りび 譯 志り

スボマリ 源氏梅 志りめ又みる 新 ハツカミナガラニル

ニリンツカイ 白と志りしめておとさしびさる

志り

志り 譯 俗語の志の介はカラフまるニハイ 志り

新 エリツク 志 一 此あひびのさくらのみ(カネ)

材 厚紙は楢の皮の方の上をきつて一寸えよつてその色々の糸よとちがいて糸をあらびむをひよとてきとらる

志 一 志 くり 新 ニヤウコマデニイヒワケハカリニ

志 志 一 新 マガイモナウ 志 一 譯 著き之證 校ありてぬ

白あつちのきさつていひびひのものたるぬをえしびも志 一 志 一 志 一 志 一 志 一 志 一 志 一 志 一 志 一 志 一

新 ミユスク テゴタエ 志 志 一 新 リヨウブン

志 志 一 新 トメラスル 志 志 一 新 アンナイシヤ

志 志 一

志 志 一 新 アホウヤウニサツテ キヌケニサツテ

志 志 一 材 鬮廿五才本朝文粹より白物とてしるもの

左傳清々無瑟々ハ不謂白癡 志 志 一 志 志 一 志 志 一 志 志 一 志 志 一 志 志 一 志 志 一 志 志 一 志 志 一

譯 ハカモノ 志 志 一 新 ウツケタヤウニ 志 志 一

くま

柳

園サ一オ  
おろろあろ

新

オロカエ

志ろ

志ろしめ

例

はな志ろふね

柳

和名抄子衿の字をうちぎとよめ又衿又作ち着れ  
義もて婦人の上衣こと短せうさまこと男女通用せう又小衿  
あり婦人の後ありういざのよとちものあり但志ろふ  
うらきぬをまら時小衿をまらる例

新

ソノカハリニ

拾巻のなまり  
むしらふはき

志つく

新

マツヒロニ

志ろくさいをに

新

エロスギル源  
白 困

志を

志ちり

新

コロオボエ

志ちる

譯

キウメ

イスル コラシメル

寸の教

詞の—き波

詞の志ま波

寸純部

すい

(すい) (すい)

(桺)

困すいぐいの〜す〜とまのちりたろくの  
うぶ圭よりあふとありすいぐい透垣の字まで  
あらくゆひ〜桺の垣あり  
橋は外すいぐいと〜

すゝ

すり

栲

栲十五ウすりくともえまゐるせよてまり

すももすりくともて心よりぬえ

すげ

清の字とすりくとも神代紀よこたう

新

スニカリト

すげ

譯

テキハキ

キリト

すげ

新

スニガリトニテアル

すゝやか

新

スニガリトニテアル

神紀尔清を

シリガルニ

スニガリト

すげ

栲

栲廿ニウすゝやふおぼ

たより

譯

サツソク

すげ

新

テガルウ

シリ

カルニ

スラト

新

タラニテ

新

ダマス

すゝさ

栲

栲廿ウ人なま

すゝ

新

ノセラレ

すゝ

栲

栲三オさ

すゝせむとあり日本記に以水ヲ送飯とあり道の字と  
すゝとよめらうつばは物産源少於山入一曰より穀をた

松の葉  
松の葉  
松の葉

ち松の葉をすまてとあり一色ハ合良すちをたすとも  
ソるるもをすまこのむと云河もささるるあふり  
又松の葉をすまて  
つとむる山伏ともとあり

ヲヒク ニゴトラヒク 琴

すま

す記(け)

譯

透間より見えるけ之又ハ心算が  
ちう見えすくくがともいふ

譯

ちう タンクニ

ジユクニ

すま

柳

昇

もあめめめめれささちつけのすまへーまらとこめま  
うぬ本性まそとあさちつけのすまへーまらとこめま  
たう尔好色るるささやのこめいむぬぬまれ  
つとあつとさすまとい色を好む方尔多くいつ

す

譯

ス井キヨウワザ

モノズキ

すま

譯

好色人 風流人

すまてあすま  
あつ人をいふ

すまわめらん

材

昇サ四ウあふぐーうやーまいさめますまたわめらん女まハ  
心あうせむとあうすまい色こめと云すま人と云も肉く好色  
のすいとこわむい人  
ちびまやまきとさう

すま (あめ)

新

ウツリキナ



寸きたるむ **新** コウシヨク 好色 寸きたるめる女

**譯** 色ギガアツテシダラクナ女 オホ 女

**新** ウワキモノ オホ **新** コウシヨクメンク

寸き **譯** ス井キヨウラシイ オホ 寸き

**譯** ス井キヤウラシイ 寸き オホ **材** 世宗 やら

國よりいれらるは、のうらめしさを寸きたるふくふくしてと  
あつ契沖云透らる袋れ又細く造らる袋れ河海よりと

万葉の奇ハ オホ **新** スカシノアル寸き オホ じり

め **材** 園 十九オウれしる声のいしきすきひうめる  
もとある老人の声のひまよき之葉ぬけしむハ

声れすむ オホ **新** トシヨリノ物イヒ寸

きひ **新** ハラモシル声 オホ **新** エキト

チツテシマイニクウ トチツテシマイニクイ オホ 寸き

にほ **材** 繪 百ふのふくを多くすぎい句トあり オホ 寸き  
百ふのかまもをも多く句のまいあり

よける 新 死 シシダ 寸きぬる 新 死 シシタ 寸きぬる

ろの声 新 キヨウヨムコエ 經

寸く

寸く 譯 色ヲ好ム 新 コウモヨク 寸く 新 クウツ

ほ源ちとふ松の葉を寸きて又紀よ 寸く スシズト 寸きぬる 譯 スシズト

寸く 新 カケカマイナシニ 寸く

枅 テサ六ウスグ 寸く 寸きぬる 寸きぬる

枅 音申抄 寸きぬる 寸きぬる 寸きぬる

テジヤウブナ タツシヤナ キツヨイ 寸くよりに 新

ジヤウブナ カケカマイナシニ 寸くよらある

新 テジヤウブナ タツシヤナ ケニソナキツヨイ

寸くよらある 譯 ツニシヤント シテ井ル シヤツキリ

あは

あは **桐** 一はれをこころいふこと あはれをこころいふこと

あは あはれをこころいふこと **新** 二ホタシ

あは あはれをこころいふこと **桐** 魚世の中 あはれをこころいふこと

あは あはれをこころいふこと **新** 二ホタシ

あは あはれをこころいふこと **譯** タコ

あは あはれをこころいふこと **新** 二ホタシ

あは あはれをこころいふこと **譯** タコ

あは あはれをこころいふこと **桐** 魚世の中 あはれをこころいふこと

あは あはれをこころいふこと **新** 二ホタシ

あは あはれをこころいふこと **桐** 魚世の中 あはれをこころいふこと

あは

寸くえ（栞） 栞 寸くえのうらまはしむるのふらん  
栞 寸くえのうらまはしむるのふらん  
 宿曜師音の道之廿八宿九  
 曜の夜をもつて人の運命を基とす

寸 げ

寸（け） 栞 後 家之  
栞 音を用ふ 新 ニエツケ 寸げ（たの） 栞  
栞 寸げたるを移しむひごとある日本記は無ナシ人望と云  
 といふも日本記はありとあり寸げありといふ寸げ  
 といふも日本記はありとあり寸げありといふ寸げ  
譯 ムタイニ 新 ニベモツケズニ  
 寸げ無といふあり

寸（け） 新 スゲナウ 新 寸げ（たの） 新 寸げ（たの） 新 寸げ（たの）

ヤくりモナイ寸（げ） 栞 權 寸（げ） 新 寸（げ）

強 寸（げ） 新 寸（げ） 新 寸（げ）

テウホウ物イヒ寸（げ） 新 寸（げ） 新 寸（げ）

譯 寸（げ） 新 寸（げ）

寸 小

（ま）こ（ら）  
（新）チツト スコシ 異ト  
（ま）（お）（い）（ふ）く

（ら）（り）に  
（新）クワイニシ 懐 姪  
（寸）（じ）  
（譯）オソロシイ

（ま）（ぢ）に  
（新）ハツクシニナル 源 又びヨリヤ  
（ま）（ぢ）に

寸 寸

（ま）（ぢ）に  
（新）マ（ア）  
（材）  
（新）  
（譯）  
（新）  
（譯）

（ま）（ぢ）に  
（新）  
（材）  
（新）  
（譯）  
（新）  
（譯）

（ま）（ぢ）に  
（新）  
（材）  
（新）  
（譯）  
（新）  
（譯）

（ま）（ぢ）に  
（新）  
（材）  
（新）  
（譯）  
（新）  
（譯）

（ま）（ぢ）に  
（新）  
（材）  
（新）  
（譯）  
（新）  
（譯）

（ま）（ぢ）に  
（新）  
（材）  
（新）  
（譯）  
（新）  
（譯）

（ま）（ぢ）に  
（新）  
（材）  
（新）  
（譯）  
（新）  
（譯）

（新）  
（新）  
（新）  
（新）  
（新）  
（新）

寸さあ

柳

相十八冷の字とよみて荒涼の意あり荒涼ハ寸さむしとてあやうハ荒涼あんとす

ろあろまーとハ欲の字の義ありバ之故す寸さまーと  
りハこしきのあーまことろあろあやみくけしきあろ

新 | ス

ゴイ寸さあ

譯

不與十 | フキゲンナ | モノスゴ

セハシナイ

寸

寸ろ

柳

紫まろハ倍よめしとよとあてどろふろと  
ろ意之何としよま意よふもろ中これ意も

主人もちま家まろ幼少の女は通ふめしなることとま意漫  
行の三字と遊仙窟ますろとあろまよめしとろあろこと

すろ

新

ノツタニ | アテモナニ

漫

譯

ムサトメ

ツタニオモハズシラズ

はろとがハ  
はろとがハ

松

すくろ

コギウ

おもひ  
るよと

たろ

譯

ワケモナイ

ムサトシタ

ヌツサウナ

すろ

譯

ムサトアハレナ

すろ

すろ

む

新 ヲツタニサムイ 新 しろく 譯 あらうメツサウ  
あらうと故尔

おしをら  
らふ心あり 新 しろく 材 壺サニウすむ意之心の  
ハヤまることうすもろ

と印 新 すけて 譯 ろビテ 新 すたもて 新  
詞々

ス、ケタ ス、クロウナツテ 新 す、いれたる 新 ス、

ケタ 新 す、く 新 アライオトス 新 す、くも 新

ズンズトイウ 新 す、めいろ 新 時 新 ユフカタ

寸

寸 材 苗をさあむ思達を寸すきあいてむよあ  
ひむひてとあう万葉ふま集の字を寸すこと

よめ、虫の多くあつまつて、ぬびす、  
意より、す、ハ、夕、露、の、子、達、の、多、く、よ、し、て、

寸 新 地とをあさるたがひ 新 ヨリアツマル 万葉集人とも  
をいふスムハイクワイスル 虫鳥熟をも

寸 新 あわて 新 アワテル 源 寸 新 スダ

寸スル あり

すの

(すの) (く) (新) スラキム  
巢

すの

(すの) (く) (新) ヒツツヅギニ  
クゲろくまあり又重之集  
すのくちごしにもよめ

(すの) (く) (新) 昂座 すの まなる (新) マツス

(すの) (く) (新) マツスグニ (すの) (く) (新) マツスグニ

譯 魚殺生

すの

(すの) (く) (新) 掃サニウ廊のすのこぶろものあり三代実深  
又箕子とあり床の下まもし又極もあり  
うハ休のえんり  
すのくちごしにもよめ

すの

(すの) (く) (新) 絵 たいくんのほあすのけ  
すのくちごしにもよめ





るちと  
たり  
寸すののい  
新  
スモウトリ  
相撲

寸す

寸すののう  
新 井ドコ  
寸すののうのい  
新 スミトモナイ

寸すののあのぶのうの

新 スミアイタ  
世々も  
家々も  
寸すののうのいの地  
新 スミニクイ

寸すののうのいのる  
新 スミキツテアル寸すののあのぶのうのすのぶのうのて

材 柏かしわののみのうのうのたのうのめのうの人の寸すののあのぶのうのすのいのる  
めのうのとのあのうの清の道のてのはの法のまのうのののたのうのすのいのる  
新 アニマ

リキガタカウテ  
スマニスギテ  
寸すののうのいのる  
材 帚はき

墨すみ後  
新 スミ画  
楹  
新 色いろすのうののの対たいてのたの後のを  
うのくの事のとのうののの名の自のりの

寸すののい

寸すののい  
譯 妻つまとのすのうの人の家のとの通のひのと  
やのうのうのののをの何の某のとの寸すののいのとのと  
新 ソフト井ル  
男おとこ女おんな  
偶なご居い  
寸すののいのる  
スミキツテアル  
寸すののいのる  
新 ツギつぎへのシユしゆニ  
順つら

すもり (たうも)

枋

枋 おかきまにあまたなびすもちがれあ  
り 盆のねよめらるるこも 帰まつぎらよ

こふむんちがらとあつもちをひき  
く ねよめらるるこも 盆のねよめらるるこも

ぶんちがら

新

盆 盆

源松よおかきまにあまたなびすもちがれあ  
ひをんちがらとあつもちをひき

ツキ

盆よめ又

盆

あうら

譯

盆ガマハル

盆

新

從

新

ケ

ライ

# すめ

すめバをいぬる

新

スニデミレハマレル

# すも

すもり

枋

枋 物との足もてぐいよほぼいされておどぞ  
すもりよあうぬ(お)うあうよあう鳥のいまご

のうらで巢のうちよそれらうらうら  
たうらいつう和名抄よ殿の字とよめう

すもりふあう

新

ヤリノコサレル 多れ巢もり

トリノコニアフ

多れ巢もり

# すや

すわ(はら) 柳 国ナレともすわ(はら)と云ふことありては  
侍らざるやとありてはすわ(はら)と云ふことあり

しめし言ありといふ  
あはれ言ありといふ  
新 ソイツラ 源國人をいふ  
しめて云ふ

譯 其奴の精之又精  
してちやつと云ふ

すり

すり 柳 零サハオいとよくすりしつろひ  
けしとあり修理ありあり

柳 帚ナハラすりやるといひて人のあふくづいといふ  
とあり受領と法玉の守といふ御庄園のりといふ

是のなるひとのまとい他玉のこと  
よそ款よりあつてを括して  
すり 柳 相修理  
職あり

する

する 新 コスリツケル

する

すおはん 柳 夏 すいもんふとありてはすおはんといふ  
とありあつて飯を冷水をあつて冷汁

あゝめ 此れあまや  
まを食するものと云ふ云

すゑ

(せゑ) 新

トシボウサキ

(せゑ) 新

新

スワラシテ  
堅

(未) 世 新

マッセ  
末世

すゑを

(す) せ 新

新

スラクム  
兼

せの部  
その部

詞のきき波

詞林志波

せの部

せ乃一言

(せ) 譯 川の激しき所を場所  
時を記すといふあり

せ

せうえい

譯

子河せうえい  
まうラ殺生

せうさいせうさい

枅

夏

すくろくろちむふ手といとせらふおもてせうさい  
せうさいといふ声といと古たごきやとあり浪小籙  
ちいさい目とあふちありおしもてハ相午の籙を取てもこ  
ころとあり籙ハ籙の字ちあり一其名けちしは籙と  
ちややくくハ籙は其名のことよつきたる字よて双六の采とは  
見えハ和名抄ハ双六采楊氏漢語抄玄頭子双六乃佐以也  
あり万葉集ハ詠双六可ありて假字ハは佐<sup>サ</sup>上<sup>シ</sup>とありも頭  
子ハ采の音と和語ハ用たて小采とハ二三なるものちひさい  
目と  
乞ふと

せうさい

新

コイメノヒクイラ子カウ

双六ナリ

せうそこ

枅

相

消息と書て音問あり消  
ハ往之息ハある之書音ハ往  
来も故消息と云れり文通ありすとも  
使とやりてや寸をたつぬるとも消息と云  
せうそこ

譯

書簡

口上アナイ

せうそこする

新

ラ

トツレラスル

アナイスル

せうそ

譯

兄ありせ人と  
云事あり

新

ア二

せか

(せうい) 譯 | バシヨ 世の中 | 世間一メンニ

せく

(せく) 柳 繪 おのゝせくろどつろわたそと  
とある絶句の詩を各々作らる

(く) 新 | シラツクル 絶句

せせ

(せいら) 譯 | 小すゝ浅お流せ  
たろろ せなナギ

せち

(せち) 柳 案 せちよきこえむハるどあるあこよ多き詞  
たろ切の字の音よ切の意よる

(新) シンジツラニセテ | シキリニ 譯 | シキツテ

せむ

(せむ) 新 | セハイ

せむ



せんす(たの)

新

ニ千モサチモユカズ

シカタガ

ナイ 譯

シカタガナイ

せんかたあ

新ニ

千モサチモユカス

せんーが

枿

因今云おほせ  
くまこ 天子

のおほせとみ宮のうく故ねよそ代

新

タイヒツ代筆  
なまり

筆を宣言書とソコ

オホセガキ代筆をお

譯代筆

俗オホセガキと  
ソコ是あり

せんかゝのを

枿

菓食物をのすお  
せんくいあるを志

せん志や

枿

因いとおろそふせん志やハかりを  
りめぐーとあるはせん志や

よむとあり蜻蛉日記よせドやとありあは今もサチむい

堂上よハせーやとたて堂下よハ慢をひくとソコ軟

障とくくとあり一説

よハ幕たうとソコ

せめ

せめてねよひて

枿

買急よ追ひくおとせめてハせま  
りて之年もせめつとハソコ

あつ心の字とあつ紙をせめて

とよむとソコ

せめて

新

ホドチカフ

行

ツキヨツテ ツキツメテ ナカヨツテ セメテ

ノコニ

譯

俗ノ云又同キ事モあり又近キセマラ  
心又志ヒテカセイヲ出スナク海モあり

例

強而

せめぐ

新

シカリツケル

詞の志手波

その部

それ一言

(そ) 新

そ

そくそく(けさく) 材 園女の将衣束一顔を川  
くく(けさく) すすりたり

そくふん 材 零處分とかく物を合  
たくてもたとむたり

そかひよ 新 アチラムキニ

そす

そこ 材 歸そこふこそ多くつとふふらめとありそこ  
ハ其処より其許と云は同一ノ字ふよ其所

け所と書てそこふとよませたり  
足下の字をあてたる誤あり

新 ソコモト

そふとも 志くぬ 新 ドコトイフナニニ (そふ)

そく 新 ドコト云フナニニ (そく) はくとおく

材 定め 譯 ドコラニヤウドノフコトモ

モナク ナニトナウムサト (そふ) 材 そこの人の

多くの人あり日本紀ニ若干の字成そららと  
よめり其許等の義あり 譯

オホク (そ) いら (此) 新 (ソ) ノイカイゴトノ (そ) ばく

譯 オホク (そ) いら (此) 枿 国人のかたはらにたむし

そのをとりそとあり契云そいらひハキはまののナツ

底といふは畧多(一)万葉は天地のそたひのうら

ち曾許比とかけりそこゐるはあす己上紫日記

そたひといふは清らありそいふも限るもそたひ

そたひ (此) 枿 譯 極めて深 (そ) いら (此) 枿

蓬 (そ) いら (此) 枿 譯 極めて深 (そ) いら (此) 枿

そ (そ) いら (此) 枿 譯 極めて深 (そ) いら (此) 枿

軒の字をそいらとせよ何とありともたけ

おほく (そ) いら (此) 枿 譯 極めて深 (そ) いら (此) 枿

源氏花宴巻公事にそたひとあり細

すいら (そ) いら (此) 枿 譯 極めて深 (そ) いら (此) 枿

るは (そ) いら (此) 枿 譯 極めて深 (そ) いら (此) 枿

そ

そ

そくや **材** 末そくやふどいしや火とをふむしうしハ  
友ちて入も奉らとあうそれそくやあ今

そくや **新** 源氏のたハ **新** ソリヤコソ **譯** ソリヤコソ  
そくや **材** 東さわ **譯** ソリヤコソ

そく **材** 東さわ **材** 東さわ **材** 東さわ

**新** ソワツクソワツクスル **材** 新 **材** 新

そく **材** 新 **材** 新 **材** 新

そく **材** 相今もい子詞ホてあ  
ケル **材** 相今もい子詞ホてあ

むる **新** オダテル **新** ソナカス **新** スメル 頼政郷集

**譯** スメル **材** オダテル **材** 賀 **材** 賀

**新** ウチツカヌ **新** ウツクトシタソワクトシタニツトリ

ナイ **新** **新** トビタツハカリ **新** **譯**

ナニトナウハサト **材** 歸 **材** 歸

めたるをいし **材** 魚 **材** 魚

けなまき意之程仙出は謾の字をよま  
無端又ハ坐の字成もとめり

そくろ(十一)

新 ムニヤウニサムイ メツタニサムイ 譯 ゴウソトサムイ

そくろ(十二) 採 あまうあるとキつかくろくそくろお  
はすとあ 契去蜻蛉日記去天下の草木  
を取あつめて多つらりある薬玉せんらるとしひそくろる  
たるほるとまき下よそくろとしひ河あり ことまき河  
延喜式中ハ噪の字とそくろとそくろは古語とつら  
さあく意之又物語ともよそくろそくろといつる河とそ  
そくろたるようハ音便よそくろそくろ後の人の加たるそ  
け詞よや 笛 そくろくろひとあは病者ると介抱す

るさまたらう 前と少  
遠たやうよそ意ハ同

そくろ

そくろ(十三) 採 あやき物ふ火成たほのそまそ  
あとしそ火桶あとし火を  
入て神の内よもちたるあり  
そくろ(十四) 新 ソテノ

ナカニモツ 袖せはあ(十五) 新 ヒコホウナ 袖はくばり

譯 袖ノサキガチヨトツクニライ 浅き  
ちり

そね

そ 新 子タム ソ子ム へ子ニヲオコス

その

そのすなわちふ 新 ソノツギキニ 其のさまたともえぬ人

材 因たまとも見あち 其のかけ 譯 ソノ昔 イセシハ

むろしめるをいふはいてま  
ソノセツとつふ時よき

そば

そばつたひ 譯 けい山 山道つたひ そばそバ 材

桐村六こきでんの女御ま、此宮とも御をかそツ、いよ急とあり  
り江又側々敷と春まきまにむらぬ心こと契云杣枝と文撰ふ  
そば、いととら、和名又杣枝と曾波乃木と訓して木の名とせ  
アウと、そばは物まきはる意なり、そば、すうたうと常もいふ  
洞なり、そばの木もそば、木を名付け、暮夜をそばむ  
まといふも、あるあり、胡瓜をそば、いふもふられ出たる  
物多け、は、側々、暗推の、  
未、ハ、加、あ、ら、あ、

そば 新 三ツタリ

トセヌ そばくしん **新** ケンドウニイフ そば **新**

カドヒシノアルソウクトシタ **櫛** 志く **櫛** あま詞より

ろよ そば **櫛** 側々 **そ** **譯** 不和あるまき不和  
ある者正めま向に

ちて側目 **そば** **櫛** **帯** 叶そばつみきれがたるもとありそばつみ  
をいめなる戯れをいふこと万葉

出て古語にさしはい **洒** **麗** の音と畧せるまで今もい やれたるあといふ詞  
同いばいとけいキバみとーバみとをさけいふこと

びびびを延えはむことあるなり **そば** **新** カドヒシノアル

そば **新** ビヤラゲル **新** ヨコ身ノアリサマ

そば **櫛** **蘭** いませうのろろふとまひおそげありとあり **蘭**  
ふせうちそはいてはぢらいむともあり **櫛** まぞき

ろなう又玄窄 **ス** **字** 書 **狭** 也 **迫** 也とあり **傘** とすばめるとちひ身

をほしんと玄肩身をすめてあるなりとす **相通** るとバカ

くち **そば** **櫛** **そば** **櫛** もよまそひよりて **櫛** 人  
あり全身のいえぬ

ま **そば** **櫛** **魚** **湯** **そば** **櫛** えすぐさてとあり **傍** 目のまこい  
きつくろひそばめたるありとあり **櫛** せ

ま **新** ヨコミミル **新** カタワキカラミル **新** ヨコガホ **新** そ **新** たる



新 ヨコムキノ (そばむ) 譯 ワキ見スル 新 カクヨツテ井ル

(そばむ) 新 カタツケル

そい

(そい) 材 因ふぬいとあてよそびえそとあうそびえいた  
かきおとあううのけいりき成りなる

(そい) 譯 ケカガル (そい) 材 松いたそひやきむ  
アがすうなるあ

ふほどあうむひしけをとあう前方にせうくそひやきむいり  
そいほとふはふそいふそい人のやせはそまはせいさくえん

ゆるきのれそ (そい) 譯 そひやのれ  
ひゆとそ (そい) 譯 こまいたる  
セイガキヨウ

トクアイ (そい) 新 コヨロクカイ (そい) 新

高 スイトタカイ ヤセホウシ (そい) 譯 子マノトギ (そい)

(ふ寸) 譯 ヨリカル

そい

(そい) 新 ソエル

そは

(そはち) 枿 明あなうち又あやもすかひよそほちとありあやも姿ハ簑笠たるとの躰ありそほちハ

ぬまたる そほづ 譯 之ホリヌレル そほふる 譯 雨のニヨホク

そほもあ(る) 枿 音千年のうけましくあふ年内の祝ひハ

たふ(る) そほふ 新 アバレル そほふ 新 ナヤル 譯

ソカシイと そほふる 新 アバレル そほふ 枿 たはふる

そむ

(そん) あ(る)のきみ 枿 采天子の御孫を親王のぬはた

そも

(そも) 譯 タビシ

そや

(そや) 枿 白寺のそやもみなおとあひそいしめやうこ  
あそやハ初夜ありて僧の行ひよそいア

そよ

(そよ) 譯 ソクヨナウ (新) そよぐに リンソウヤクソレカ

(そよ) や 櫛 それよこふ (そよ) 譯 ガワツク (そよ) めく

譯 ガワツク

そら

(そら) 櫛 第一 ちよび実をいらい 新 アテシマイチウデ

(そら) 思ふ (新) スイリヤウスル (そら) さ (ちづ) の

材 舟 不義あることありて人を取らばもとより (そら) またく

材 固 (そら) ふたくとはいつゝの烟をと思ひあられぬそよよけとあり

之瓦其実ありてそらと云意ありて (そら) みたま (材) 蝶けいもいと

たきもの火のもといしぬふよとこ (そら) おほま (材) 今云

いまで後の花をわきとありしけりて (そら) けちり (新) ソラトボケスル

たふれみたるちりて酒をそよひす (そら) 新 ソラトボケスル

そらとほ (新) ソラトボケ (そら) おほま (新) ソラトボケスル

そらたのめたる **新** ハズニハマラヌ **そ** **そ** **そ** **そ** **そ** **そ** **そ** **そ** **そ** **そ**

**材** 菜 天目ありてあか心中を  
えむやよと思ふ **そ** **そ** **目** **譯** **ニソコナイ** **そら**

**の** **い** **ろ** **た** **ろ** **か** **ら** **れ** **み** **材** 菜 青キ色の唐紙なり  
凶事小用なる紙なり **そ**

**の** **い** **ろ** **た** **ろ** **新** **ソ** **ラ** **イ** **ロ** **そ** **そ** **れ** **こ** **た** **ま** **材** 正月  
の比

**れ** **け** **ー** **き** **重** **の** **ゆ** **き** **こ** **ひ** **新** **サ** **ワ** **ガ** **シ** **イ** **ソ** **ラ**  
さあがーきさたり

そを

**そ** **を** **だ** **い** **ソ** **レ** **ナ** **リ** **ト** **モ** **譯** **ソ** **レ** **ナ** **リ** **ト** **モ** **そ** **れ** **い**

**た** **か** **ひ** **た** **る** **概** セウ  
セウ **た** **ろ** **そ** **の** **意**

